



# WAFCAL ホットニュース



★第171号★ 2018/12/4発行

〈発信〉認定NPO法人アジア車いす交流センター(WAFCA)  
 住所 〒448-0834 愛知県刈谷市司町1-2 ふれあいプラザゆきそう内  
 TEL 0566-23-5822(内線5990-200) FAX 0566-23-5827(内線5990-900)  
 E-mail ZC8WAFCA@denso.co.jp URL http://wafca.jp もチェックを!

WAFCALへの  
 連絡はこちらか  
 らどうぞ。

1. 初の2か国訪問  
 タイ・インドネシア フレンドシップツアー実施
2. タイ インターンシップで感じたこと  
 第3弾 狗田さくらさん(愛知淑徳大学)
3. イベント出展報告  
 デンソー夢卵・デンソーダイシンフェスティバル
4. 中国 華夏中等専業学校との協定締結

## 1. 初の2か国訪問 タイ・インドネシア フレンドシップツアーの実施(11/15~21)

今年も会員の皆さんに活動拠点を見ていただいたり、車いすの修理等を現地の皆さんと一緒に رفتりするフレンドシップツアーを催行しました。

今回は初めてタイ・インドネシア2拠点を連続で訪問するという、これまでで最長の6泊7日のツアー企画で、12名の会員の方に参加いただきました。

まず初めに訪問したタイでは、デンソータイランドの中にあるWAFCAT事務所を訪問。拠点職員や労働組合の方々との意見交換を行いました。その後は障がい児の自宅訪問や、特殊教育センターで新築校舎の壁の絵に色付けなど行いました。翌日は車いす修理活動を行った後、心のもった夕食パーティが開催され、教育センターの皆さんとの親睦を深めました。



<タイ到着!>



<WAFCAT オフィス前>



<タイ活動写真(壁の絵の色付け・車いす修理・夕食パーティ)>



続いて訪れたインドネシアでは、ボゴール県の特別支援学校を訪れ、障がい者スポーツ「ボッチャ」のミニゲームや絵画作品づくり、交流会(歌・踊り・ツアー参加者によるマジックショー)等、盛りだくさんな内容で全校生徒や保護者と共に楽しい時間を過ごしました。

今回の活動で使われたボッチャセットは、今年9/16に行われた「デンソーグループハートフルまつり」で寄付金募集をし、その支援金で購入したものです。誰もが楽しめるボッチャは、障がい児だけでなく、学校の先生たちも大喜びでした。今後も継続して楽しんでもらえるようWAFCALが備品等、貸出管理をしていきます。



<参加者の移動はカラフルバス!>



<日本から持っていったボッチャは大好評!>



タイ・インドネシアは気温が30度を超え、日本との気温差が大きい中、参加者の皆さんは体調を崩すこともなく、元気に笑顔で帰国!!フレンドシップツアーに参加いただいた皆さんの感想などは、別の機会にご紹介したいと思います!



<7日間お疲れ様でした!>

言葉や文化は違いますが、人を思いやる気持ちは万国共通。子供たちの笑顔等、きっと心に響くものがあると思います!。写真や文章ではお伝えしきれない、現地拠点の活動などを肌で感じていただけるフレンドシップツアーは毎年実施していますので、是非参加してください。

## 2. タイ：インターンシップで感じたこと 第3弾 狗田（いぬた）さくらさん（愛知淑徳大学）

ツアーの一環として他の日本人とともに参加する海外ボランティアのような、作られた環境ではなく、もっと現場に入り込める活動に参加したいと考えていた狗田さくらさん。大学の先生からの紹介で先号でご紹介した高根さんと同じように、WAFCA タイランドを通じてチャンタブリー県特別教育センターでのインターンシップに参加しました。特別教育センターで障がいのある子供たちの補助教員としての活動を通して感じたこと、これから活かしていこうと思うことを感想文として寄稿してくれましたのでご紹介します。

### 【寄稿文（抜粋）】

私は教育や障害についての知識がないため、はじめはどう関わればいいのか分からず戸惑いました。その中で私ができること、それは全力で子供たちと遊び、初めて会う人と仲良くなる経験をしてもらうことだと思いました。そうして関わった結果、子供が「こっちに来て！」と伝えてくれたり、ケラケラと笑ってくれたり、たくさんくっついてきてくれました。親御さんとも話せるようになりました。

先生達からは日本に帰った今でも毎日のようにメッセージ、写真が届きます。挑戦しなければ関われなかったたくさんの人と関わり。仲良くなれ、これからも関わり続けたいという気持ちになり、大切な縁をつくることができました。

インターンシップ中はいつもと違う環境、文化、教育がありました。その違いはもしかしたら正解、不正解があるのかもしれませんが、しかし、大切なのは正解、不正解ではなく、お互いの違いを受け入れ、認め、交流することだと思いました。

相手の存在、自分の存在を大切に、受け入れてこれからも大切だと言える人を増やし続けていきたいです。



< 狗田さん >

## 3. イベント出展報告

9月から続いていた WAFCA の出展イベントも終盤！ラストスパート！。

WAFCA の PR、チャリティ商品販売、車いすでのボッチャ体験コーナーを中心としたブースを出展。10月に届いたタイのチャリティ商品は特に人気で、中でも、ワイヤーのロボット（小）、ガラス細工のドラゴンなどが売り切れるなど、皆さんの暖かいお気持ちをいただきました。

ありがとうございました。

### （1）デンソー夢卵（11/3、4）

アイデアコンテストとして2年に一度開催されるこのイベントは、2日間連続の開催！雨模様にもかかわらず多くの来場者が WAFCA のブースに立ち寄っていただきました。チャリティ商品の中でも、ワイヤーロボット（小）が子供だけでなく大人にも大人気でした。



<デンソー夢卵>

### （2）デンソーダイシンフェスティバル(11/11)

秋晴れの中、多くの来場者でブースは大盛況でした。

チャリティ商品のガラス細工が人気で、干支一式（12体）を購入いただくなど、感謝・感謝の一日でした！



<デンソーダイシンフェスティバル>

## 4. 中国 華夏中等專業学校との協定締結

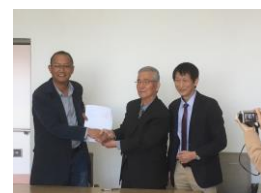
中国の華夏中等專業学校と協定を結び活動することになりました。

中国の活動はこの5年間、雲南省昆明市にある障がい者連合会と華夏中等專業学校を対象として車いす寄贈や奨学金提供を行ってきました。

私たち海外のNPOが中国で活動するためには、昨年より中国政府への活動申請が必要となり、活動対象となる相手方中国団体の合意・許可を取らねばなりません。

そこで11月28日より榎田理事長が渡航し、華夏中等專業学校と協定を結ぶことに合意し、調印式を行いました。この協定により、より充実した支援と交流ができる環境整備ができたと考えています。

来年3月には車いす寄贈、交流を目的としたツアーを催行予定です！



< 華夏中等專業学校との調印式 >